

# J A グループ宮城 災害復興ニュース ( 総合版 )

## 第 7 2 号

【平成 27 年 1 月 6 日 (火) 発行】  
発行：J A グループ宮城災害復興本部  
編集：J A 宮城中央会  
〒980-0011 仙台市青葉区  
上杉 1 丁目 2 番 16 号 JA ビル宮城 6F  
電話番号：022-264-8207  
FAX 番号：022-216-4466  
E-mail：jataisaku@gmail.com

### 《目次》

1. 被災した本店・志津川支店の新築工事開始。J A 南三陸、全施設復旧へ
2. 原発事故損害賠償対策宮城県協議会が東京電力に第 40 次請求
3. J A 農機担当者連絡協議会と系統農機メーカー連絡協議会が復興本部に義援金
4. ・宮果が復興本部に義援金

### 1. 被災した本店・志津川支店の新築工事開始。J A 南三陸、全施設復旧へ

J A 南三陸は 12 月・日、本店と志津川支店の新築工事起工式を南三陸町で行いました。完成は 2015 年 6 月の予定です。

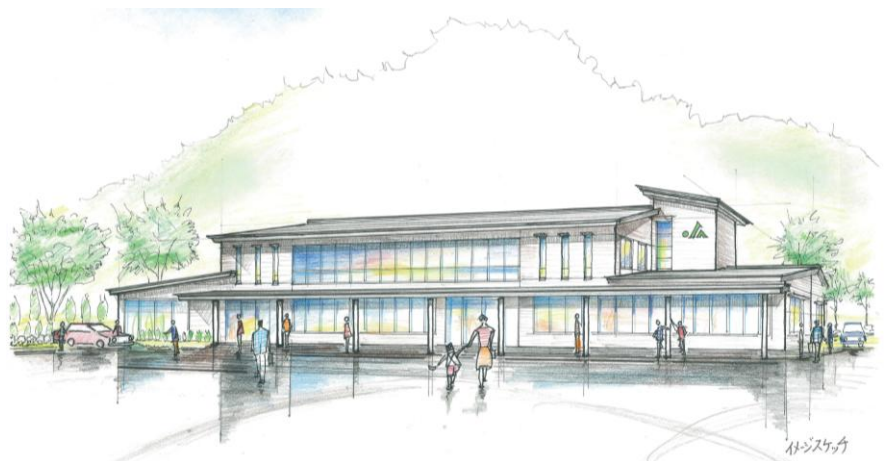
工事は宮城県の農業・水産団体被災施設等再建整備支援事業と、南三陸町の施設整備費等補助金を活用。用地は同町から借り受けました。

高橋正組合長は「ようやく着工を迎えることができた。工事が完了すれば、被災した本店および 3 支店全てが復旧する。震災からの復興と農業振興に万全の態勢で取り組む」と語りました。

新しい建物は鉄骨造り 2 階建て、延べ床面積 1508.61 平方メートル。1 階に志津川支店と金融共済部が入り、組合員も利用できる大会議室を備えます。2 階は総務部、営農農政部の事務所となります。

段差などを極力なくして、車椅子の人も安心して利用できるようにします。近くには、2015 年中にも、三陸自動車道の志津川 I C が開通する予定です。

写真④=工事の安全を祈願し鍬入れを行う高橋組合長



本店・志津川支店の完成予想図



### 2. 原発事故損害賠償対策宮城県協議会が東京電力に第 40 次請求

J A グループ東京電力原発事故農畜産物損害賠償対策宮城県協議会は 12 月 25 日に総会を開き、東電への第 40 次請求を 4,755 万円とすることを決めました。1 月 5 日に請求しました。

内訳は、牧草の利用自粛等に係る損害が2,371万円、牧草地の除染に係る損害が2,370万円など。12月24日現在、同協議会の請求総額は325億7,463万円、受領総額は260億6,220万円で、請求対比80.0%となっています。

### 3. JA農機担当者連絡協議会と系統農機メーカー連絡協議会が復興本部に義援金

宮城県JA農機担当者連絡協議会の小野寺幸記会長と県系統農機メーカー連絡協議会の千葉敬会長は12月10日、仙台市のJAグループ宮城災害復興本部を訪れ、石川壽一本部長にチャリティオークションの売上金を義援金として贈りました。

チャリティオークションは11月に開かれた、JAグループ宮城担い手営農復興支援フェスタで行い、農機具関連商品や作業着などがオークションにかけられました。義援金を受け取った石川本部長は「大切にに使わせていただきます」と感謝しました。



目録を手渡す小野寺会長㊦と千葉会長㊧

### 4. ・宮果が復興本部に義援金

仙台市中央卸売市場の・宮果は22日、ミカンをチャリティー販売した売上金の一部を、JAグループ宮城復興本部に義援金として贈りました。

同社の千葉和典社長が復興本部を訪れ、石川壽一本部長に目録を手渡しました。ミカンはJA全農みやぎの職員らに購入を依頼し、202ケース（1ケース5キ㍑）を販売。1ケース当たり200円を義援金としました。

石川本部長は「協力していただいた皆さんに感謝します」と語りました。



目録を手渡す千葉社長㊨

以 上